

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	内科 Liposomal Doxorubicin (ドキシル) 療法
疾患名	カボジ肉腫
診療科名	内科
登録医師名	齋藤 誠司

臨床区分
<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療
<input type="checkbox"/> 単施設自主研究
<input type="checkbox"/> 他施設自主研究
<input type="checkbox"/> 市販後臨床研究
<input type="checkbox"/> 治験

抗癌剤適応分類
<input type="checkbox"/> 進行・再発化学療法
<input type="checkbox"/> 術後化学療法
<input type="checkbox"/> 術前化学療法
<input type="checkbox"/> 局所療法
<input checked="" type="checkbox"/> その他

登録日	2017年5月22日
1クール期間	21日
実施回数	6回

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント	
							day1	day2	day3	day4	day5	day6	day7	day8	day9	day15		
1	5%糖液	100	mL	点滴静注	メイン		●											血管確保用 ※ドキシル投与前後のバイアラック用 ※開始から終了までECGモニターを 装着すること
2	グラセトロン点滴静注液3mgバック	100	mL	点滴静注	メイン	15min	●											
3	5%糖液 ドキシル注	250 20	mL mg/m ²	点滴静注	メイン	60min	●											1)ドキシル投与前後のバイアラックを行う。 2)基本投与時間60min (1mg/minを超えない速度で投与 60min以上になる場合は医師に確認する。) 3)バイアラックを使用しないこと。 4)手足症候群予防のため手足をクーリングする。
4																		

備考欄
心毒性の為総投与量500mg/m²までとすること

減量・中止基準
好中球<1500または血小板<75000で休薬

文献
AIDSに合併するカボジ肉腫等のHIV-8関連疾患における診断と治療の手引き第2版および添付文章